

岩日タイムズ

発行者
岩瀬日本大学
高等学校
新聞部
桑野将和
石渡信哉

未来と自分は変えられる！

桜瑛祭記念講演会

～南極での体験談～

今月十三日、筑波大学付属病院呼吸外科に勤務で南極へ行った経験のある酒井光昭先生をお招きして平成二十四年度桜瑛祭記念講演会が行わ

れました。酒井先生は第四十一次南極地域観測隊に参加され、その時の経験談や今までの人生から学んだことを教えてくださいました。



最後に「過去と他人は変えられないが未来と自分は変えられる。まず「TTD」(いろいろなことにちよつと手を出してみよう。そのうすればやりたいことが見つかるかもしれない。次に「TTP」(その道のプロから徹底的にバクをしよう。素直にものを見ることが大事。行動を起こせばやる気は後から付いてくる。」と激励してくれました。

「文化部のインターハイ」 新聞部門出場

八月八日から十日にかけて私達新聞部は、富山県高岡市で開催された第三十六回全国高等学校総合文化祭新聞部門に参加しました。(写真) 初日の夕方、まず生徒全体交流会が行われ全国から集まった県代表の生徒たちと富山に関するクイズで楽しみました。その後の班別交流会ではメンバーの役割



を決め、三日間でどのような新聞を制作していくかが話し合われました。二日目は開会式・表彰式から始まりま

ました。取材後のわずか二時間での交流新聞作成では全国の新聞部のレベルの高さを思い知らされ、今まで知らなかった新聞作りの技術を教えてもらい、とても勉強になりました。新聞作成は時間内では終わりそうになかったのでホテルに戻った後も連絡を取り合い、記事作りをしました。最終日は各自、分擔されたところの作成をして最後にタイトルを書いて作り終

えました。終わった時にみんな喜んで班のメンバーと集合写真を撮ったのは今でも鮮明に覚えています。全国高等学校総合文化祭に参加して、これからの新聞作りに活かせるような知識を得られたのは大きな収穫でした。また、いろいろな県の友達ができ、今でも連絡を取り合うような仲間になったのもよかったです。再来年には茨城県で開催されるので、新聞作りを頑張り、県の高校新聞を盛り上げていきたいです。

編集後記

たくさんさんの新聞部と共に三日間を過ごして各県代表の新聞にかける思いを感じることが出来ました。この経験を活かしよりよい新聞作りをしていきたいと思います。(桑野) 全国の新聞に対する熱い思いを感じるものが出来ました。良い経験になりました。(石渡)